

# 施策評価管理シート

2014(平成26)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
教育委員会事務局	高嶋 正広	63-7892 (文化生涯学習室)

施策体系	政 策	4	心豊かな教育と文化に包まれた、ゆとりある暮らし
	基本施策	3	市民文化の創造
	施 策	3	文化交流

## 1. 施策の基本方針 Plan

- ・名張の文化を積極的に発信し、全国の多様な地域との豊かな文化交流を進めます。
- ・外国人旅行者や在住者が、住みやすく、活動しやすい情報提供を進め、市民公益活動団体等とのネットワークを充実します。
- ・名張固有の文化等の情報発信を通し、世界の多様な地域や人々との交流を広げるなど世界に開かれたまちづくりを進めます。

## 2. 目標

### ○重点目標 Plan

- ・地域の文化を広く発信するため、国内外の様々な地域との交流を積極的に推進します。
- ・国際交流や国際協力に取り組む各種団体の主体的な活動を支援します。
- ・多くの人々を名張に迎え、市民が交流する機会を創出します。

### ○目標達成に向けた課題 Plan

- ・文化交流は教育分野だけでなく、福祉や観光分野等、多様な交流が必要であることから、将来的には(仮称)国際文化交流室を設置し事業推進する必要があります。
- ・多彩なツールを用いての情報発信手法の開発が必要です。
- ・市内で生活する外国人の支援について、関係団体とのネットワークづくりが必要です。
- ・あらゆる機会を通して、国際理解教育を促進する必要があります。

<行政評価委員会からの意見>

- ・乱歩や能楽などの文化資源についての情報発信や交流にさらに積極的に取り組むべきである。

### ○施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2013 (H25)	2015 (H27)	進捗率
名張の文化を広く市外に発信したいと考える市民の割合 (%)	目標	-	-	-	58.0		60.0	
	成果	55.5	52.9	60.5	60.7	61.3		100%
指差し会話集の数【延べ値】 (件)	目標	-	-	-	17		20	
	成果	13	13	13	13	13		0%

## 3. 取組内容

### ○課題解決への取組内容 Do

- ・文化交流都市協定締結10周年を記念し、東京都豊島区の「民族芸能inとしま」に名張こども狂言の会が参加、競演し、伝統文化を通じて友好を深めました。
- ・韓国水原市で開催された「アジア太平洋青少年環境フォーラム」に中学生4名を派遣し、国際理解と文化交流を進めました。

<行政評価委員会からの意見に対する取組内容>

- ・観光情報とあわせて、旅行情報誌に名張市の文化資源の情報を提供するなど、積極的な情報発信に努めました。

### ○地域等との連携、協働に向けた取組 Do

- ・スポーツ少年団による中国蘇州市とのスポーツ交流事業、名張ユネスコ協会による韓国京畿道ユネスコ協会との文化交流事業を、それぞれ協働し取り組みました。

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 3 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		事業費 (単位：千円)		担当室による評価			部局による評価	
					事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
1152	小学校ALT派遣事業	学校教育室	13,157	13,158	A	該当しない	継続(拡大)	B	A
1155	中学校ALT派遣事業	学校教育室	8,572	8,758	A	該当しない	継続(現行)	B	A
1174	日中スポーツ友好交流事業	市民スポーツ室	100	500	B	実践している	継続(現行)	A	A
合計(単位：千円)			21,829	22,416					
小計(うち、一般会計分)			21,829	22,416					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			0	0					

5. 部局による施策評価

Check

評価
計画どおり事業推進
成果・評価理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども伝統芸能発表会は第5回目を迎え、定着してきており「狂言」を通しての文化交流を行い、名張市の情報発信ができました。</li> <li>観光面ではご当地グルメの開催を通じて、名張の食文化を発信するとともに、文化交流を行いました。</li> <li>韓国水原市で開催された「アジア太平洋青少年環境フォーラム」に中学生を派遣し、国際理解・文化交流を深めました。</li> </ul>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> <li>青少年を対象にした国際理解を深めるための文化交流事業を検討します。</li> <li>市民活動団体との連携強化やALT(外国語指導助手)を活用し、国際理解教育を促進します。</li> </ul>
--

7. 総合評価

評価
C 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われているものの、いくつかの課題、改善の余地が見受けられる
評価理由及びその他(意見)
観阿弥創座の地、江戸川乱歩生誕地としての名張の文化の全国発信に積極的に取り組むとともに、関わりのある地域との歴史・文化を通じた交流を図る必要がある。